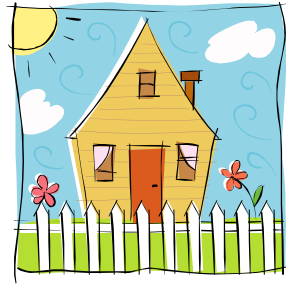
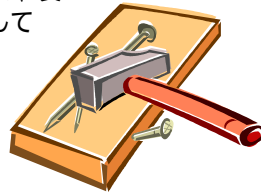


自然素材を使用した健康住宅とは (その1)

シックハウス症候群とは

今やシックハウスという言葉がかなり浸透してきました。シックハウス症候群とは、新築やリフォームしたばかりの家に入ると目がチカチカしたり、頭が痛くなる症状のことを指したり、人を病気にするという意味で使ったりしますが、明確な定義はありません。また「シックハウス症候群」を「化学物質過敏症」と同じように考える方もおられますが、違います。シックハウス症候群は「建物」が原因となっているので、原因となっている建物から避難もしくは、建物の問題点が解消されれば住めるようになります。しかし、「化学物質過敏症」は発症の原因がたとえ建物であったとしても、通常は直接原因となった化学物質以外にも反応するようになり、また建物以外の別の場所でも、各種の化学物質によって症状が起こります。

現代の住宅は、普通につくっても、とても気密が高く出来上がってしまいます。また住宅に使われる建材も昔と違って合板、ビニール壁紙、集成材、接着剤、化学塗料などの新建材が使われており、大量の有害物質が使われています。使われた化学物質は、製品の中に長期間溜り、ジワジワと揮発し、室内空気を汚染し、長期間室内に溜まります。このようにして「シックハウス」が起こっています。



低ホルム建材(F)は安全ではない

よくハウスメーカーの営業マンが「当社では使用する建材を最高ランクの、F を使用していますので安心です」と言ってお客様を安心させています。シックハウス対策は？の質問にこういう答えが返ってきたら注意が必要かもしれません。F といっても規格でクリアしたというのは、農林水産省が定めた日本農林規格(JAS)のホルムアルデヒド放散基準のことです。これはあくまでも家に使用される材料に関してのことです。室内の測定値ではないのです。それにホルムアルデヒド放散量を規定しているのだから、放散しないことを条件にしているわけではありません。つまり、ホルムアルデヒドは出ているのです。一つ一つの材料から放散した化学物質が室内にたまっていけば、室内におけるホルムアルデヒド濃度の厚生労働省指針値を超えてしまっていることが多いのが現状なのです。低ホルム建材(F)にも問題はあります。

(長谷川)



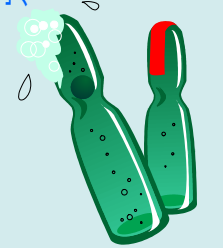
お客様感謝祭
第2弾

茨木フェスティバルに出店します

日頃のご愛顧に感謝して、さつまいも苗植えに次ぐ、「お客様感謝祭第2弾」、茨木フェスティバルに参加いたします！！

どうぞ、ご休憩所がわりにお立ち寄りください。
おいしいビールとフランクフルトをご用意して、お待ちしております！！

日時：7月28日(土)・29日(日)、13:00~21:00
場所：茨木市役所前 南グランド階段横
扱ひ品：ビール、ジュース、フランクフルト、昆虫すくい、スーパーボールすくい、ヨーヨーつり



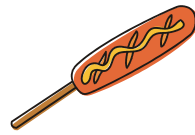
桜通り



ヨーヨーつりはちびっこたちに大人気！



スタッフも笑顔でがんばっています



社長のコラム 一級建築士 竹沢 彰規

「住宅を売り買するという発想」

私は同業他社の事業内容や活動を批判したり、他人を中傷したりするのをあまり好みません。しかしこの住宅事業に身を置くものとして、「住宅を売り買するという発想」だけは理解が出来ないし、そのやり方についてはいつい苦言を呈してしまいます。

最近ハウスメーカーや新興住宅ビルダーがテレビコマーシャル等で「建築棟数全国一」とか「販売戸数全国何位」とかのフレーズをよくうたっていますが、さて住宅とは売れるものなのでしょうか？

ただただ数を売れば良い、1分でも1秒でも早く契約を交わす。そのためには派手なカタログと現実離れたモデルハウスで錯覚を起こさせたまま、一気に契約に進める手法。

住宅雑誌などでよく聞く言葉で「営業マンがいい人だから契約しました。」えっ！営業マンが大切な家を作ってくれるのですか？守ってくれるのですか？その営業マンは3年から5年の間に転職してしまうのですよ。優秀な人ほど、全国の営業所から引っ張りだこで、その営業所を次々と巡り、出世していかれるのですから。

建築棟数を伸ばすためには工期を短くし、次から次へと着工しなくてはなりません。工期を短くする事は大工さんの手間を減らしてコストダウンにもなりますし、

(1日・日当いくら)で契約している当社の大工さんと違い、これらのメーカーやビルダーの大工さんは請け負い制でこの建物の大工工事を(1棟いくら)で請けていますから作業をじっくりやっていると日当になりません。休憩もそこそこに、どんどん作業を進めないと、それこそ普通の日当にならない程、厳しい単価で請け負っておられます。またその建物の中身も、シックハウスが絶対出るビニールクロスや合板フローリング、接着剤が一杯の新建材で作られた貼り合わせのドア、などなど。

彼らの何よりも大切なコンセプトは(早くできて、クレーム少なく、見た目は均質に)なのです。これらの仕上げ材は工業製品ですから、全てが(簡単施工、メンテも簡単、見た目は均質に)というものばかりです。ですから私たちが標準仕様とする健康志向に則った、シックハウスとは無縁で調湿効果が高く、体に優しい無垢材の床材や漆喰などの塗り壁、無垢材でできたドアなどは逆に、(施工手間は約3倍、乾燥収縮でひび割れなどのクレームが出易い、見た目は生きものですから不揃い)です。ですから数を進めなくてはならない、そして細かいクレームを出してはられないメーカーさんでは到底採用できない代物なのです。

また監督さんひとりでも常に15~20棟を見ていると聞いています。え、そんなに見られるもん？そうです、大工さんに任せて段取りを進めているのです。均一化、パターン化された図面、工業化された材料を使うからこんな事が可能になるのでしょう。当社のように建物ごとに仕様が全く違っていると、とても不可能です。

最近テレビで宣伝している大手ハウスメーカーの(木造住宅)は柱や梁に(貼り合わせの集成材)を使った住宅なのをご存知ですか？決して、世界最古と言われる築1400年の伝統を誇る(法隆寺)で使われている檜無垢材の木造建築ではないのです。

私はかねてから「住宅は施主様とご一緒に創るもの」と言ってきました。

決して「売ってチョン」「売れて良かった、ハイサヨナラ、あとは頼みますー」ではダメなのです。

こんなに世話のやける材料を使っているのですから、建てたあとからこそ、永い永いお付き合いが始まるのです。

批判する事を好まない私ですがこの事だけはお伝えしたいと思います。あ、大分スツとした！

お客様感謝祭
報告レポート

さつまいも苗植え大会

先月、6月3日にお客様感謝祭第1弾、「さつまいも苗植え大会」が無事行われました。雨の心配をしていたのですが、さすが、皆様の日頃の心がけのよさか！楽しく、にぎやかに終えることができました。ありがとうございました。秋には目標1個最大1kg、3000個の「さつまいも掘り大会」が待ってますよ。どうぞ、皆さまおそろいでお越し下さいね。



たくさんのご参加で大賑わいでした



さつまいもはこんなに元気です！



私達の？もう一つのお楽しみ、とうもろこしと枝豆も大きくなりました。